



校長室の窓から

校長 飯塚博文

※「校長室から」感じたこと等を不定期で発信していきます。

81 7月11日（金）

（昨日の続き）子どもはきっと、「転んだら助けてくれる」と学び、転んだままギャン泣きをして助けを待つようになるとお母さんは語りました。助ければ解決する場面を、あえて手を貸さないことにより、子ども自身が転んでも、自分で起き上がる気持ちと力を、自力で身につけてほしいという願いからです。ささやかな場面でしたが、「生きる力」の育成の根幹が垣間見えたひとときでした。

80 7月10日（木）

（昨日の続き）お父さんとお母さんは、転んだ我が子を助け起こすことなく優しく見ていました。その子は一人で起き上がると、また歩き出しては転びます。しかし、その後ふらふらと数歩進んだあとに、「歩けた」喜びに浸ったかのような表情を、夫婦に見せてくれました。夫婦も「すごい、すごい」と満面の笑みで応えます。それでは、もしお父さんが助けに行っていたら、どうだったでしょうか？（つづく）

79 7月9日（水）

先日の光景です。若い夫婦がやっと自分の足で立てるようになった自分の娘を部屋で遊ばせているのを目にしました。ふと、かろうじて立ったその子は、歩きだそうと一歩踏み出すとそのままだに転んでしまいました。思わず立ち上がって手をだして助けにいかうとするお父さんでしたが、お母さんがとっさにお父さんを止めました。（つづく）

78 7月8日（火）

朝から気温が高く、強い陽差しが差し込んでいます。気温、暑さ指数の数値が高く、今後も上がる見込みです。また、千葉県に熱中症警戒ア

ラートが発表されていることもあり、水泳学習を含む屋外での運動を中止としました。体育館での運動は、空調が入っているため、体育など運動を通常通り行っています。ちなみに、今日は「ある市町村の日」です。その市とは？頭の運動は「可」です。

77

7月7日（月）

「小暑」ながら、先週末の暑さはとても厳しかったです。まさしく熱波でした。本日の子どもたちの登校状況が心配でしたが、思いのほか体調不良での欠席が多くなく安心しました。とはいえ、今後も厳しい暑さの予報が出ています。学校での活動も状況を見て判断していきます。今日は清涼乳酸飲料を飲みながら、夜空を見上げます。ちなみに、今回の更新での数字がそろったのは偶然です。

76

7月2日（水）

2年生、4年生ともに、元の教室にて通常授業に戻りました。空調も復旧し、子どもたちも先生もようやく平常に戻ったという安堵感に包まれていました。体育館では、体育館体育が再開されました。家庭科室、図工室、会議室も順次それぞれの授業が再開されます。学期末に向けて、平常授業が再開できたことに一安心です。ご心配をおかけしましたが、令和7年、1年の折り返しのスタートとなります。

75

7月1日（火）

2年生、4年生の空調機ですが、業者による修理を終え、使用することができるようになりました。両学年につきましては、段階的に元の教室に移動し、順次通常通りの活動を行っていきます。先週末、昨日と気温の高い日が続きました。校庭や体育館での体を動かす活動及び水泳学習について、暑さ指数の状況を鑑み、実施の可否を判断していきます。

74

6月28日（土）

空調のトラブルの関係で土曜参観を中止し、土曜授業となりました。体育館、図工室、家庭科室、会議室、Englishroom、ほほえみ教室を代替教室として乗り切ってきました。子どもたちにとっても急な教室の変更で申し訳ない限りです。本当によくがんばってくれました。来週には復旧予定です。暑さが厳しい予報がでていますが、空調のトラブルが再発しないことを祈るばかりです。